

2023年11月21日

安心して子育てできる犬山を目指し、
75年ぶりの保育士配置基準改善等を求める請願書

犬山市議会議長 柴田 浩行 様



請願団体 犬山市保育を守る会

請願代表者

住所

氏名

紹介議員

以下1,905名

岡村千里 丸山幸治
△アンキ志了 岡 覚 小一郎 隆志

＜請願主旨＞

政府は、国が直面する最大の危機である少子化を反転させるとして「こども未来戦略方針」を閣議決定しました。「子どもたちにもう1人保育士を!」の願いが大きな世論となり、「75年ぶりの配置基準改善」が盛り込まれました。この間、保育施設の職員配置や施設基準の改善は進まず、国際的にも低い水準のまま放置され、職員の負担は増大し、低賃金が続いています。その結果、人手不足をまねき、職員を疲弊させ、現場のゆとりが失われています。この実態が、保育現場での痛ましい事故や不適切保育などの要因の一つになっていることは否定できません。いま、乳幼児期からの安心できる子育てのためにには、日常的に子どもの育ちと子育て家庭を支える社会資源としての保育・学童保育にゆとりを生み出す施策が必要です。子どもの権利保障のために、保育現場の職員の増員をはじめ、保育・学童保育に関わる基準や施策の抜本的な改善を求め、下記について請願します。

＜請願事項＞

1. 保育園・児童クラブの職員配置基準を引き上げ、職員を増やしてください。
2. 0, 1, 2歳児の保育料軽減のとりくみをしてください。
3. 児童クラブで過ごす子ども達が、毎日安心して、のびのびと過ごすことができるよう、子どもの人数に合った環境を整備して下さい。

「子どもたちにもう1人保育士を！」

～75年ぶりの保育士配置基準改善等を求めて～

【日本の保育士配置基準の諸外国との比較】

国名	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
日本	3:1	6:1	6:1	20:1	30:1	30:1
イギリス	3:1	3:1	4:1	13:1	13:1	13:1
スウェーデン			1クラス上限14人に職員3人		上限18人に3人	
ニュージーランド	5:1	5:1	1~6人:1、7~20人:2、21~30人:3、31~40人:4			
(最上位)	横須賀市	新潟県	尾張旭市・岡崎市等	戸田市	富士見市	松戸市
自治体基準	2.57:1	3:1	5:1	12:1	15:1	20:1

【犬山市の保育士配置基準】

0歳児 3:1 1歳児 5:1 2歳児 6:1
3歳児 18:1 4歳児 26:1 5歳児 28:1

※犬山市の保育士配置基準は国基準より、配慮されていますが、保育現場の状況は変わりません。

国の保育士配置基準、3歳児の20:1
保育現場では…これが現実です！！



*図やイラストは「子どもたちにもう1人保育士を！」実行委員会発行のチラシより転載しています。